平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 西尾レントオール株式会社　　上場取引所　東
コード番号 9699　URL http://www.nishio-rent.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 西尾公志
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役本社管理部門管掌　(氏名) 新田一三　TEL 06-6251-7302

四半期報告書提出予定日　平成26年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	27,132	14.2	4,544	58.0	4,749	50.5	2,775	61.1
25年9月期第1四半期	23,757	5.7	2,875	24.4	3,156	31.4	1,723	25.8

(注)包括利益　26年9月期第1四半期　2,748百万円　(164.6%)　25年9月期第1四半期　1,670百万円　(133.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	103.85	103.78
25年9月期第1四半期	64.46	64.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第1四半期	128,413	55,998	42.2	2,025.95
25年9月期	120,006	54,097	43.5	1,955.04

(参考)自己資本　26年9月期第1四半期　54,153百万円　25年9月期　52,258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	―	0.00	―	30.00	30.00
26年9月期	―				
26年9月期(予想)		0.00	―	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 9月期の連結業績予想(平成25年10月 1日～平成26年 9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,268	6.0	7,238	9.4	7,108	△0.4	4,084	△1.2	152.79
通期	95,478	3.4	9,438	1.7	9,038	△6.6	5,156	△5.0	192.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	27,089,764 株	25年9月期	27,089,764 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	359,978 株	25年9月期	359,564 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	26,730,099 株	25年9月期1Q	26,730,652 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年10月１日から平成25年12月31日）におけるわが国経済は、政府の経済政策や震災地復興工事・消費増税前駆け込み需要で国内需要は堅調、外需も円安基調を背景として輸出関連業種が復調する等、回復基調となりました。

建設業界においては震災地復興工事に続く緊急経済政策の公共投資が増加し、国内インフラの新設・老朽化対策や防災・減災対策等、国内建設投資は高水準で推移いたしました。ただ、入札の不調、建設技能者の不足や資機材の高騰等の懸念もあり、環境変化に対応できる建設技術・収益体制が課題となりました。

このような状況下、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用関連会社）は技術提案商品の充実や「ＩＣＴ施工」に注力し、他社との差別化を図ってまいりました。今後加速するインフラ整備については、新設から維持管理・リニューアルまでの建設需要をグループ会社との連携により総合的に受注できる体制作りに取り組んでおります。また、環境変化に対応できる収益体制として、地元の来店顧客獲得に力を入れ、ユーザー自身の売上拡大につながる情報提供や技術提案等、地元貢献・地元密着型の営業活動を継続してまいりました。

その結果、連結売上高は27,132百万円（前年同四半期比114.2%）、営業利益4,544百万円（同158.0%）、経常利益4,749百万円（同150.5%）、四半期純利益2,775百万円（同161.1%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

［レンタル関連事業］

道路・土木関連商品については、引き続き震災地の復興工事、全国各地のインフラ老朽化対策・防災工事、都市圏の物流網や鉄道高架化等の交通網整備、駅前再開発工事での売上が順調に推移いたしました。震災地では瓦礫処分が収束に向かう中、沿岸部の築堤・護岸工事の本格化に対応、道路除染工事では新たに路面洗浄・吸引車を導入し好評を得ました。また、ＩＣＴ施工では、当社研修施設「テクノヤード」を活用した研修を積極的に実施することにより地元業者による施工を実現し、地元貢献・地元密着型営業が定着してまいりました。

建築・設備関連商品では生産の復調で製造業の工場設備メンテナンス工事が少しずつ活発になり、都市圏でのインフラ整備工事に伴う周辺の工場や流通関連の民間建築、全国各地でのインフラ補修・耐震補強工事が堅調でありました。

その結果、売上高は26,368百万円（前年同四半期比114.5%）、営業利益4,473百万円(同160.0%)となりました。

［その他］

輸出関連業種の復調に伴い、国内の製造工場における産業用車両等の引き合いも増加してまいりました。シールド工事で使われてきたバッテリー式運搬台車が地下鉄の電気設備工事でも使用される等用途も拡がってきています。

売上高は763百万円（前年同四半期比105.4%）、営業利益64百万円(同109.3%)となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期末の総資産は、128,413百万円と対前連結会計年度末比で107.0%、8,407百万円の増加となりました。主な増加は売上債権の増加4,148百万円及び貸与資産の増加3,351百万円であります。

負債合計は、72,414百万円と、対前連結会計年度末比で109.9%、6,506百万円の増加となりました。主な増加はリース債務の増加2,676百万円及び設備投資に係る債務の増加2,411百万円であります。

純資産合計は、55,998百万円と、対前連結会計年度末比で103.5%、1,900百万円の増加となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月14日に公表しました業績予想からの変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年９月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,841,147	19,709,896
受取手形及び売掛金	25,200,400	29,348,503
有価証券	1,000,000	1,000,000
商品及び製品	461,528	428,402
仕掛品	707,484	714,994
原材料及び貯蔵品	604,134	628,199
その他	6,337,982	8,043,095
貸倒引当金	△428,871	△414,058
流動資産合計	54,723,807	59,459,033
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	32,035,556	35,387,545
土地	17,573,865	17,573,865
その他（純額）	7,441,777	7,518,614
有形固定資産合計	57,051,199	60,480,025
無形固定資産		
のれん	18,186	75,418
その他	398,901	389,779
無形固定資産合計	417,088	465,198
投資その他の資産		
その他	8,195,568	8,336,827
貸倒引当金	△381,385	△327,656
投資その他の資産合計	7,814,182	8,009,170
固定資産合計	65,282,469	68,954,393
資産合計	120,006,277	128,413,427
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,887,315	15,899,850
短期借入金	2,920,000	3,340,000
1年内返済予定の長期借入金	4,191,268	6,019,720
1年内償還予定の社債	1,570,000	1,573,000
リース債務	4,427,395	5,101,375
未払法人税等	2,618,570	1,589,724
賞与引当金	1,510,414	860,091
役員賞与引当金	77,647	44,110
その他	10,452,674	13,696,327
流動負債合計	41,655,285	48,124,200

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年９月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
固定負債		
社債	3,657,500	3,605,000
長期借入金	5,373,977	3,416,961
リース債務	14,097,627	16,100,063
退職給付引当金	293,105	302,008
役員退職慰労引当金	110,120	103,341
資産除去債務	357,834	358,114
その他	363,112	405,127
固定負債合計	24,253,278	24,290,616
負債合計	65,908,564	72,414,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045,761	6,045,761
資本剰余金	7,355,589	7,355,589
利益剰余金	39,371,725	41,345,722
自己株式	△674,251	△675,328
株主資本合計	52,098,825	54,071,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,190	112,326
為替換算調整勘定	64,512	△30,877
その他の包括利益累計額合計	159,703	81,449
新株予約権	13,295	17,665
少数株主持分	1,825,889	1,827,750
純資産合計	54,097,713	55,998,611
負債純資産合計	120,006,277	128,413,427

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成24年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	23,757,488	27,132,411
売上原価	13,557,869	14,960,230
売上総利益	10,199,619	12,172,180
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	116,204	－
給料及び賞与	2,479,648	2,585,395
賞与引当金繰入額	744,977	788,724
役員賞与引当金繰入額	24,825	44,110
退職給付費用	63,105	68,785
役員退職慰労引当金繰入額	9,683	4,241
その他	3,886,081	4,136,844
販売費及び一般管理費合計	7,324,525	7,628,100
営業利益	2,875,093	4,544,080
営業外収益		
受取利息	9,626	12,618
受取配当金	2,252	2,408
持分法による投資利益	54,270	59,558
為替差益	206,141	135,441
その他	169,569	154,343
営業外収益合計	441,861	364,371
営業外費用		
支払利息	131,495	146,827
その他	28,887	12,194
営業外費用合計	160,382	159,021
経常利益	3,156,572	4,749,429
特別利益		
固定資産売却益	4,036	4,446
特別利益合計	4,036	4,446
特別損失		
固定資産除売却損	14,264	20,351
特別損失合計	14,264	20,351
税金等調整前四半期純利益	3,146,345	4,733,525
法人税、住民税及び事業税	1,098,315	1,563,940
法人税等調整額	253,730	289,740
法人税等合計	1,352,046	1,853,681
少数株主損益調整前四半期純利益	1,794,298	2,879,844
少数株主利益	71,224	103,941
四半期純利益	1,723,074	2,775,903

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成24年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,794,298	2,879,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,124	14,664
為替換算調整勘定	△157,017	△148,140
持分法適用会社に対する持分相当額	4,608	2,482
その他の包括利益合計	△124,285	△130,993
四半期包括利益	1,670,013	2,748,850
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,658,549	2,697,643
少数株主に係る四半期包括利益	11,463	51,207

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年10月１日 至平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	レンタル関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	23,033,175	724,313	23,757,488	－	23,757,488
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,887	77,845	92,733	△92,733	－
計	23,048,063	802,158	23,850,221	△92,733	23,757,488
セグメント利益	2,796,690	58,830	2,855,520	19,573	2,875,093

（注）１．「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋲螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額19,573千円には、セグメント間取引消去19,573千円が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年10月１日 至平成25年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント	その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	レンタル関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	26,368,751	763,659	27,132,411	－	27,132,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,764	161,289	180,053	△180,053	－
計	26,387,515	924,949	27,312,464	△180,053	27,132,411
セグメント利益	4,473,537	64,283	4,537,820	6,259	4,544,080

（注）１．「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋲螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額6,259千円には、セグメント間取引消去6,259千円が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。